

平成 20 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 田中 良

最終学歴	1979年3月関西大学大学院後期課程文学研究科仏蘭西文学専攻単位取得後満期退学
取得学位	文学修士
所属学会	日本フランス語フランス文学会、日本フランス語フランス文学会関西支部、 関西大学仏文学会
現在の専門分野	フランス近代小説（特にマルセル・ブルースト）
研究課題	ブルーストの『失われた時を求めて』を中心とした小説に内在するテーマの研究

【研究上の特記事項】

全国ブルースト研究会は年1回、関西ブルースト研究会は年3回開かれているが、毎回出席し、他の研究者と意見交換を行っている。関西ブルースト研究会では、毎回研究会の報告書を出している。
なお、平成20年度は19年度に引き続き、私のこれまでのブルーストに関する論文をまとめ、本にするために改稿、編集を行っていたため、この仕事以外に特筆すべき研究業績はない。

【教育上の特記事項】

平成20年8月と平成21年2月の2度、本学通信教育部のスクーリングを行う。科目名は「国際関係論」。望月規史先生の補助を受け、望月先生は日独交流史、私は日仏交流史について講義した。

【社会的活動】

日本フランス語フランス文学会語学教育委員
日本フランス語フランス文学会関西支部学会誌編集委員
平成20年7月20日奈良市民講座「都祁生涯学習シリーズ」において「ジャポニスムー印象派と浮世絵を中心にー」について講演する。

【学内活動】（学内職歴を含む）

教養部企画委員、図書館委員